

発議第3号

アメリカ、イスラエルとイランの戦争の即時停戦を求める決議について

アメリカ、イスラエルとイランの戦争の即時停戦を求める決議を次のように提出する。

令和8年3月19日 提出

松阪市議会議員	久松倫生
	市野幸男
	森遥香
	小野建二
	吉川篤博
	橘大介
	赤塚かおり
	深田龍
	沖和哉

アメリカ、イスラエルとイランの戦争の即時停戦を求める決議

松阪市議会は、令和4年3月8日、ロシア連邦によるウクライナ侵攻に断固抗議する決議をした。残念ながら、その戦争もいまだ終息を見ないなか、今年2月28日には、アメリカ合衆国とイスラエル国が、イラン・イスラム共和国に軍事攻撃を行ったことで、子どもを含む罪もない人たちが死傷し、日々、戦火に怯える暮らしを強いられている。イランは応戦として湾岸諸国への攻撃を行い、民間人が死傷するなど、中東情勢は混沌とし、緊迫したものとなっている。その影響から、戦場と化したホルムズ海峡の航行の自由と安全は脅かされ、世界的なエネルギー危機の様相を呈している。

松阪市議会は、ウクライナ侵攻のロシアに対して抗議の声をあげたのと同様に、アメリカ、イスラエルとイランの戦争の即時停戦を強く求める。

以上、決議する。

令和8年3月19日

松 阪 市 議 会